安全上のご注意

絵表示について　本書の表示では，製品を安全に正しくお使いいただき，あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために，いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。よく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警 告	この表示を無視して，誤った取扱をすると，人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠ 注 意	この表示を無視して，誤った取扱をすると，人が負傷する可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は注意（警告を含む）が必要な内容を告げるものです。図の中には具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

⃠記号は禁止を表します。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中には具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています

⚠ 警 告

お手入れ時は電源を切る	お手入れ時は電源を切り、電球が冷えてから（消灯してから約３分後）おこなってください。感電・やけどの原因となります。	●
異常時は電源を切る	万一煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに電源を切り、販売店・工事店に連絡してください。	●
本体を分解・改造しない	お客様による本体の分解・改造は危険ですからおやめください。火災・感電の原因となります。	⃠
燃えやすい物の付近で使用しない	布や紙など燃えやすい物を本体の近くに置いたり、かぶせたりしないでください。火災の原因となります。	⃠
交流100Ｖ以外で使用しない	電源は必ず交流（ＡＣ）100Ｖで使用してください。火災・感電の原因となります。	⃠
電源プラグ・コードを傷つけない	・次のようなことは電源コードの破損につながりますのでしないでください。火災・感電の原因となります。 （傷つける、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、たばねる、重い物を載せる） ・電源プラグの加工・切断などの配線工事をお客様自身でおこなわないでください。配線工事が必要な場合は、販売店・工事店に相談してください。	⃠

保証書

※印内はお買い上げ時に必ず記入を受けて下さい。記入なき場合、本書は無効となります。再発行は致しませんので、大切に保管して下さい。

製品名	LA-1LED(PS)
保証期間	お買い上げ日より1年間
お客様　ご住所（〒　　－　　）TEL お名前	
※お買い上げ日　　年　　月　　日 ※販売店名	

〈保証規定〉

Ⅰ．保証規定
1．取扱説明書に記載された正常な使用状態で、保証期間中に万一故障を起こした場合、無償にて修理いたします。お買い上げ店もしくは弊社へ本書を添えてお申し付け下さい。
2．この保証は本書に記載された製品について、日本国内に限り適用いたします。

Ⅱ．保証の条件
次に該当する故障は、保証期間（お買い上げ日より1年間）であっても実費にて修理を申し受けることがあります。
1．誤った取り扱い、不当な修理・改造を受けた製品の故障。また、故意・不注意による損傷に起因する故障
2．災害など不可抗力による損傷
3．本書に必要事項の記入が無い場合。また本書の提示が無い場合。

⚠ 注 意

乳幼児の触らない位置に取付ける	点灯中や消灯直後は電球およびその付近が熱くなりますので、不用意に触れない位置に取付けてください。やけどの原因となります。特に乳幼児が触らないように注意してください。	●
接点出力の定格を守る	接点出力に定格以上の電圧や電流の機器を接続しないでください。火災の原因となります。	
雨がかかりにくい場所に取付ける	本体は防雨構造ですが防水構造ではありません。軒下などの雨がかかりにくい場所に取付けることをおすすめします。	
屋外用延長コードを使用する	屋外使用で電源コードを延長する場合は必ず屋外用（防水型）の延長コードを使用してください。その他のコードを使用すると、火災・感電の原因となります。	●
濡れた手で電源プラグを触らない	濡れた手で電源プラグに触らないでください。感電の原因となります。	●
電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない	電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると、火災・感電の原因となります。	
指定電球以外使用しない	本体表示、取扱説明書に明記されている指定電球以外の電球を使用すると、火災の原因となります。	
本体はしっかりと固定する	本体の取付けは、取扱説明書にしたがって確実におこなってください。取付方法が不十分、取付場所が不安定ですと本体の落下によりけがややけどの原因となります。	
本体を無理に動かさない	本体を無理に動かさないでください。コードがねじれて断線するなどして、火災・故障の原因となります。	
本体取付・調整時には電源を切る	本体の取付方向、角度を調整する際には必ず電源を切ってください。感電・やけどの原因となります。	
定期的に清掃する	定期的に電源プラグ付近、電球付近のゴミやホコリをふき取ってください。火災の原因となることがあります。	●

お手入れ

感電の恐れあり

・作業をするときは電源プラグをコンセントから抜くなどして電源を切ってください。
・濡れた手で触らないでください。

● 汚れたら

本体の汚れはやわらかい布で乾拭きするか、中性洗剤をうすめた水でふき取ってください。決して水洗いはしないでください。

オプテックス株式会社
本　　社：〒520-0101　滋賀県大津市雄琴5丁目8番12号
TEL (077) 579-8630　　FAX (077) 579-8170
東京営業所：〒160-0023　東京都新宿区西新宿 6-14-1 新宿グリーンタワービル19F
TEL (03) 3344-5775　　FAX (03) 3344-5734
http://www.optex.co.jp

この説明書は、再生紙を利用しております。

（販売店・工事店様へ）取扱説明書は必ずお客様にお渡しください

5921831

LEDセンサライト

センサ付照明器具

ナイトスキャン OPTEX

取扱説明書

型式 LA-1LED(PS)
（プレートタイプ）

取付例

壁付け

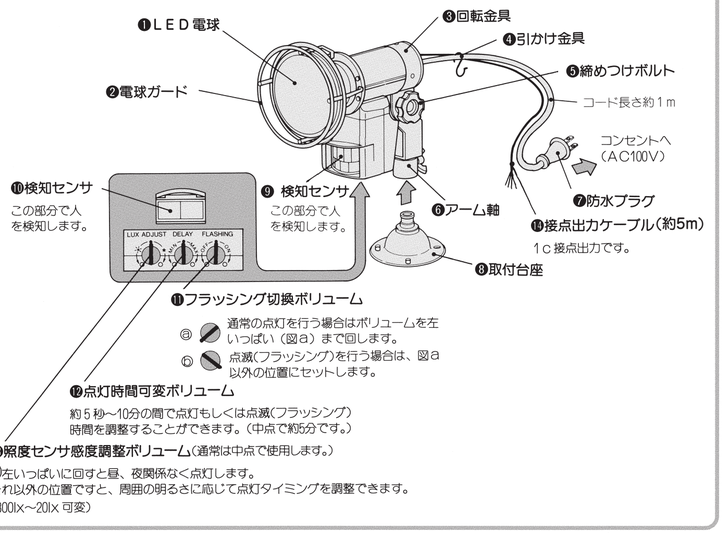
吊下げ

安全にお使いになるためのご注意

・ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
・お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

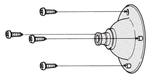
●ご使用になる前に必ずお読みください。

1 各部の名称とはたらき

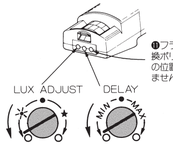


2 設置の方法（例、横付けで暗くなってから動作させたい）

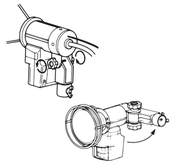
①❽取付台座を固定します。



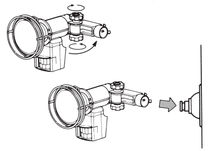
②本体底にある⓬点灯時間可変ボリューム、⓭照度センサ感度調整ボリュームを左いっぱいに回します。



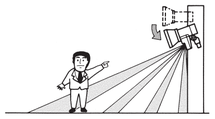
③❺締めつけボルトをゆるめ、❸回転金具を回します。



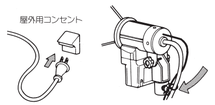
④❺締めつけボルトを軽くしめ、❻アーム軸を❸取付万力または❽取付台座に固定します。



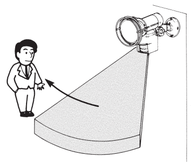
⑤「４　検知エリア」を参照しながら方向・角度を決定したのち、❻アーム軸、❺締めつけボルトをしっかりと締めつけます。（検知エリアの調整は「７　ご注意ください」を参照してください。）



⑥❹引かけ金具を、❻アーム軸のネジに取り付け、❼防水プラグをコンセントに差込みます。（２～３秒後点灯もしくは点滅（フラッシング）します。）

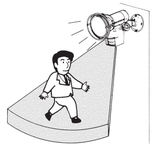


⑦検知エリアからはなれ、❶LED電球が消灯するのをまちます。（検知エリアをはなれてから約５秒で消灯します。）



⑧ゆっくりと検知エリアに入ります。

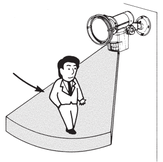
⑨❶LED電球が点灯もしくは点滅（フラッシング）すれば動作しています。



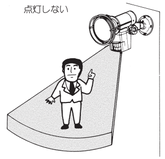
❶LED電球が点灯しない場合は、❾、⓾検知センサが違う所を見ているか、❶LED電球がゆるんでいます。再度調整し直すか、電球をしめてください。

⓾⓭照度センサ感度調整ボリュームを中点にし、検知エリアからはなれ❶LED電球が消灯するのをまちます。

⑪もう一度検知エリアに入ります。

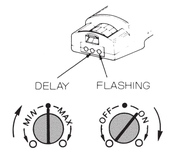


⑫LED電球が点灯もしくは点滅（フラッシング）しなければ設置完了です。



※❶LED電球が点灯するようでしたら❿照度センサ感度調整ボリュームを少し右へ回し、⓾、⓫、⓬をもう一度行ってください。

⑬⓫フラッシング切換ボリューム⓬点灯時間可変ボリュームをお好みの位置に調整します。



例）人を検知したら約５分間点滅（フラッシング）させたいとき

3 ⓭照度センサ感度調整ボリューム

周囲がもっと暗くなってから動作させたい、もっと明るいうちから動作しはじめてほしい、など場所や希望に応じて、動作開始照度が調整できるようになっています。

①通常のボリューム位置

・昼夜関係なく動作させたいとき（左いっぱいに回してください）

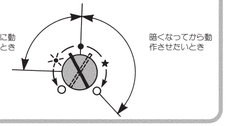
LUX ADJUST

・周囲が暗くなってから動作させたいとき（中点に合わせてください）

LUX ADJUST

②調整が必要な時

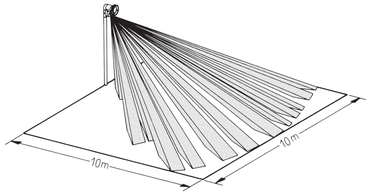
・周囲がもっと明るいうちに動作させたい時（左へ回すほど明るいうちから動作します。）
・周囲がもっと暗くなってから動作させたい時（右へ回すほど周囲が暗くなってから動作します。）



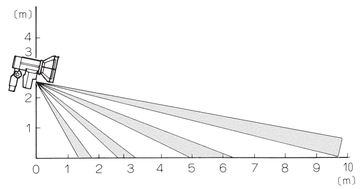
4 検知エリア

❾⓾検知センサは常に下図の範囲を見ています。人がこの中を動くとライトが点灯します。

［ご注意］
この商品は、検知エリア内に入ったときの温度変化を検知する方式です。周囲の温度によって検知距離が短くなったり長くなったりすることがあります。



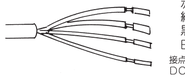
側面図（2.5m取付時）



5 接点出力ケーブル

検知センサから検知信号を接点出力ケーブルにより取り出しています。

※接点出力ケーブルの検知出力はワンショット出力で約２秒間出力されます。また周囲照度に関わらず出力されます。
❾点灯時間可変ボリューム⓭照度センサ感度調整ボリューム等での可変はできません。
※接点出力は機械警備用では有りません。
※接点出力は１C です。COM の線と黒は内部で接続されていますので N.O.、N.C.の同時使用は避けてください。



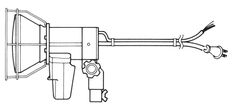
接点出力容量
DC30V、0.2A、抵抗負荷

⚠ 注　意

接点出力に定格以上の電圧や電流の機器を接続しないでください。火災の原因となります。

●信号線の結束方法について

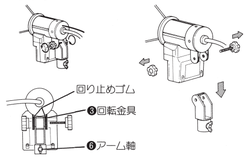
下図に示すように⓮接続出力ケーブルと❼電源線を添付の結束バンドにて30cm間隔で結束してください。



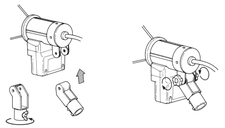
6 アーム軸の付け換え

たとえば壁などに取付けたときに、本体をもっと上に向けたいのにアーム軸が本体に当たってもう動かないといった場合にはアーム軸を付け直してください。

①❺締めつけボルトをはずし、❻アーム軸をはずしてください。❸回転金具、❻アーム軸の間に回り止めゴムがはさんであります。なくさないようにしてください。



②❻アーム軸を逆向きに取付けて、❺締めつけボルトを軽くしめてください。回り止めゴムを付け忘れていないか確認してください。

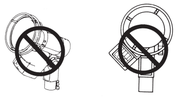


※アーム軸を付け換えたあとは「２．設置の方法」❹～❽を参照して設置してください。

7 ご注意ください

⚠ 注　意

下図の設置は絶対にしないでください。雨水などが入り故障、漏電の原因となります。

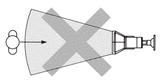


指定のビーム電球以外は使用しないでください。指定以外の電球を使用すると火災の原因となります。

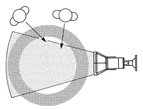
標準電球　LED電球
LMCP61-005GT
交換不要

1．検知センサは、下図のように設置すると近くまでこないと検知しない場合があります。

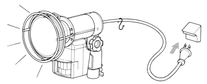
・検知センサに対して真正面から入る。



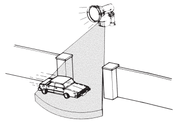
・検知センサに対しては横か斜めから入るように設置してください。



2．❼防水プラグをコンセントに差し込んだのち、２～３秒してから検知センサに関係なく⓬点灯時間可変ボリュームでセットした時間だけ点灯もしくは点滅（フラッシング）します。



3．犬、猫などの小動物や草なども検知してしまう場合があります。

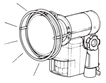


図のように検知エリアがもれていると思いがけなく遠くのものを検知する場合があります。必ず壁面、地面を見させてください。

4．本機はディレータイマになっています。⓬点灯時間可変ボリュームでセットした時間に関係なく１～２秒ぐらい点灯する場合がありますが、故障ではありません。

5．⓬点灯時間可変ボリュームでセットした時間に関係なく１～２秒ぐらい点灯する場合がありますが、故障ではありません。

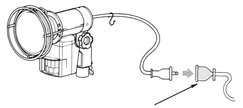
6．点滅（フラッシング）スピードは最初の５秒間は遅く、後に早くなります。



最初1.5Hz、後に3Hzになります。

8 コードの延長について

コードを延長する場合は、下記の防水コネクタをご使用になってください。



防水コネクタ
（明工社製　MC2608）

9 異常時の点検について

1．電源を入れても❶LED電球が点灯しない。

❶LED電球がゆるんでいる、もしくは切れている。 ⓭照度センサ感度調整ボリュームが★の方になっている。	❶LED電球をしめるか交換してください。 ⓭照度センサ感度調整ボリュームを☀の方へいっぱいに回してください。

2．時々点灯しない。

検知エリアの調整が不適当である。	検知エリアを調整してください。

3．人が通らないのに点灯する。

検知エリア内に動くものがある。 小動物を検知している。 10m以上先の人、車などを検知している。	動くものを取り除いてください。 検知エリアの設定を変更してください。

10 仕　様

名　　称	ナイトスキャン
型　　式	LA-1LED（PS）
検 知 方 式	パッシブインフラッド方式
検 知 エ リ ア	10m×10m（検知エリア図参照）
調整ボリューム（ビーム電球用）	フラッシング切換ボリューム OFF 通常点灯　ON 点滅（フラッシング）点灯 点灯時間調整ボリューム 約５秒～10分可変 照度センサ感度調整ボリューム テスト用モード、20～300lx 可変モード
無電圧接点出力※	リレー出力　NC./NO.　DC30V 0.2A（抵抗負荷）
出力保持時間	約２秒
電 源 電 圧	AC100V　±10%
消 費 電 力	待機時２W以下　動作時19W
使用温度範囲	−20℃～＋40℃
設 置 場 所	屋内・屋外（防雨構造）
電源コード長さ	約１m
接点出力ケーブル	約５m ４芯
付　属　品	取付台座１個　取付ビス４個　結束バンド

※昼夜関係なく出力します。
仕様はおことわりなく変更する場合があります。